

# 学校だより志

「元気なあいさつと返事」



令和4年度 No.21  
令和5年1月10日  
郡山市立小山田小学校  
文責 校長 佐久間 誠

## あけまして おめでとうございます



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

小山田小の教育活動が充実し、子ども一人一人が夢や目標をもって大きく成長・飛躍できる年になるよう、職員の力を合わせ、地域の皆様、保護者の皆様と共に一つ一つの教育活動に取り組んでまいりますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

いよいよ51日間の3学期がスタートしました。3学期は、1年間の締めくくりの学期です。「ともに」をキーワードに取り組んできた1年間のまとめをしっかりと行い、次年度に向けた準備を進めてまいります。特に6年生にとっては、卒業を迎える大切な時期です。卒業に向けて学習や生活の一層の充実を図っていきます。保護者の皆様の変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

また、3学期は、寒さも厳しくなり、道路の凍結や積雪が予想されます。子どもたちの安全・安心を第一に取り組んでまいります。そのため、天候や道路等の状況に応じて自転車での外出を控えることや、徒歩での移動と登下校の際には転倒等に気をつけるよう話をしました。保護者の皆様におかれましても、車で学校にお越しの際は、スリッパ等に十分気をつけていただきますようお願いいたします。

## 新型コロナウイルス・インフルエンザ・風邪の予防を！

テレビや新聞等で報道されておりますとおり、新型コロナウイルス感染の収束はまだ見えない状況です。これからの季節は、インフルエンザや風邪等の流行も予想されます。

学校では、「マスクの着用」「手洗い・うがい」「消毒」「換気」「3密の回避」等の感染症防止対策の徹底を継続してまいります。ご家庭でも、下記の点に気をつけて、感染症等の対策にご配慮いただきますようお願いいたします。



マスク



手洗い



2メートル

- マスクの着用
- 手洗い・うがい・消毒
- 加湿と換気
- 密接・密集・密閉の回避
- 十分な睡眠と休養
- 早寝・早起き・朝ごはん
- 毎朝の検温の継続

## 子どもたちの登下校時の安全のためにご協力をお願いいたします

冬の交通事故の主な原因として、次の3点が考えられます。

- 冬は日没が早く、視認性が低下するので、ドライバーから歩行者の発見が遅れたり、車との距離が測りにくくなったりします。
- 登校時及び下校時は、日陰や道路上のライン（横断歩道や白線など）が凍結していることが多く転倒しやすくなっています。特に気温が低い日の朝は、雪が降っていなくても道路が凍結します。
- 雪が積もると、道路が滑りやすくなるだけでなく、積もった雪で周囲の状況が見えにくくなったり、道路脇に寄せられた雪で道幅が狭くなったりします。また、雪は音を吸収しやすいので、車が近づいてくる音が聞こえにくくなることもあります。

そこで、子どもたちに次のことを指導していきます。

- 1 冬道は凍っていたり、シャーベット状だったりして滑りやすいので、滑りやすい場所に注意しよう。
- 2 寒いからといって、ポケットに手を入れたままや体を丸めて下を見ながらの歩行は危険です。手袋を着けて、まっすぐ前を向いて歩こう。
- 3 危険なところには近づかないようにしましょう。「車が走る道路や歩道では遊んだりふざけたりしない」「屋根からの落雪に注意する」「除雪中の機械には近づかない」などに注意しよう。
- 4 反射材を身に付け、運転手に自分の場所を知らせよう。

子どもたちの交通事故ゼロのため、ご家庭で冬道の歩き方を話題にしていきたいと思っております。